

第1学年*組外国語（英語）科学習指導案

指導者 中村 智美
R1 研修センター長期研修

本研究で扱うのは，特定の単元のみで行われるものではなく，いずれの単元でも実施可能な帯活動としてのスモールトークである。

1 単元名 スモールトーク

2 本単元で育成する資質・能力

- (1) 対話を続けるための，外国語の語彙や表現，文法の働きを理解できること。
(知識及び技能)
- (2) 外国語の限られた語彙や表現を活用したり，既習表現に言い換えたりして自分の考えや気持ちを伝えること。
(思考力，判断力，表現力等)
- (3) 自分の考えや気持ちを即興的にやり取りするために，基本的な語彙や表現を協働して身に付けようとしていること。
(学びに向かう力，人間性等)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を活用して，実際のコミュニケーションにおいて，自分の考えや気持ちを伝える技能を身に付けている。	言い方が分からない語彙や表現を近い意味の言い方に換えたり，2文に分けて考えたりすることで，自分の考えや気持ちを表現したり，即興的に伝え合ったりしている。	即興的にやり取りするために，既習の語彙や表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。

4 単元について

(1) 単元観

スモールトークとは，既習表現を繰り返し使用して定着を図ったり，対話の続け方を身に付けたりすることをねらいとした「やり取り」である。また，学習指導要領解説外国語編では「話すこと [やり取り]」の目標として，「関心のある事柄について，簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。」と示されている。「即興でやり取りする」とは，話すための原稿を事前に用意したり，話せるように練習したりする準備時間を取らずに対話をする言語活動のことである。そのため，頭の中で英文を組み立て，双方向で即座にやり取りする必要がある。そこで，伝えたい語彙や表現が即座に思い付かない時に，異なる表現に言い換えたり，限られた語彙や表現を活用したりしてやり取りをする。このようなスモールトークに繰り返し取り組むことで，即興的に

やり取りする力が身に付くと考える。

(2) 生徒観

本校第2学年の生徒を対象に、平成31年度全国学力・学習状況調査を実施した。その結果、英語を「話すこと」の領域で、基本的な文法を理解して応答する問題の正答率は34.9%であった。一方、即興でやり取りをする問題の正答率は3.6%であった。これは、本校が語彙や表現のインプットを重視し、即興でやり取りをする言語活動に十分に取り組んでいなかったことが原因であると考えられる。また、身に付けるべき語彙や表現を教師が前もって与える演繹的アプローチにより主に指導してきたため、学習した語彙や表現の活用方法が十分に理解できていなかったことも原因であると考えられる。これらのことから、語彙や表現、そしてその活用方法を自ら思考し、見つけ出し、活用する場を設けた言語活動に、第1学年から継続的に取り組む必要がある。

(3) 指導観

帰納的アプローチの一つであるスモールトークの取組を考えた。まず、生徒同士が前時までの既習表現を使用して即興的なやり取りを行う。次に、「中間指導」を行う。ここで行う中間指導とは、やり取りの時に言いたかったが言えなかった語彙や表現を、近い意味の言い方に言い換えたり、2文に分けて考えて言い換えることである。そしてペアやグループで共有する。自分で言い換えられなかった語彙や表現をペアやグループで共有することで、確認し合ったり、さらに新たな語彙や表現を獲得したりすることができる。共有後に、もう一度同じ話題について異なるペアでやり取りを行う。この2回目のやり取りにおいて、共有して確認した語彙や表現の知識と新たに獲得した知識を活用する。最後に振り返りを行う。中間指導を経ても想起できなかった語彙や表現をワークシートに記入し、その語彙や表現を次時に全体で想起し、共有する。このような言語活動を繰り返すことで、言い換えをして自分の考えや気持ちが伝えられるようになっていたり、共有して新たに語彙や表現を増やしたりすることができる。即興的にやり取りする力が身に付くであろうと考える。

5 単元の指導計画（6時間扱い）

次	時	学習内容・活動	指導上の留意点 (◎評価) 【評価方法】
1	1	○スモールトークをしよう。 ・パフォーマンステストをする。 What is your favorite food ?	◎即興的にやり取りするために、主体的に既習の語彙や表現を用いて、コミュニケーションを図ろうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) 【パフォーマンステスト・観察】
2	2	目標：ペアやグループで共有して新たに知った語彙や表現を活用して、自分の考えや気持ちを伝えることができる。 言い方が分からない語彙や表現を近い意味の表現に換えたり、2文に分けて考えたりすることで、自分の考えや気持ちを即興的に伝えている。	
3			
4			
5			

本時

1 前時の授業で言い方が分からなかった語彙や表現を学級全体で想起する。

課題 言い換えたり、新しく分かった語彙や表現を活用したりして、自分の考えや気持ちを即興的に伝えることができる。

2 本時の学習内容と目標を確認する。

言い換えたり、新しく分かった語彙や表現を活用したりして、自分の気持ちや考えを即興的に伝えよう

3 スモールトークをする。

(1) やり取り 1 を行う。

- ・二人組で2分間のやり取りをする。

What do you want to eat on your birthday?

(2) 中間指導を行う。

- ・言えなかった語彙や表現を近い意味に言い換える
- ・2文に分けて言い換える。

(3) 共有する。

- ・ペアやグループで語彙や表現を共有する。
- ・共有しても言えなかった語彙や表現はワークシートに記入し、次時に全体で想起する。

(4) やり取り 2 を行う。

- ・やり取り 1 とは異なるペアで、同じトピックについて2分間のやり取りをする。
- ・ペアやグループで共有して得た、語彙や表現の知識を活用する。

4 振り返りをする。

- ・前時に言えなかった語彙や表現を学級全体で想起し、本時のスモールトークで活用できるようにする。

- ・やり取りができず沈黙してしまっても、どんな語彙や表現が必要だったのかを意識させ、中間指導に生かせるようにする。

- ・言えない語彙や表現も、言い換えることで言えるようになることが実感できるようにする。

- ・言い換えができなかった生徒も、共有することで語彙や表現の言い換えができるようにする。

- ・ペアやグループで語彙や表現を共有し、分からなかった語彙や表現が分かるようになったり、新たな語彙や表現を知るようになったりする場となるようにする。

◎言い方が分からない語彙や表現を近い意味の言い方に換えたり、2文に分けて考えたりすることで、自分の気持ちや考えを即興的に伝えている
(思考・判断・表現)

【観察・ワークシート】

◎ペアやグループで共有して新たに知

	<ul style="list-style-type: none"> ・近い意味に言い換えができた語彙や表現 ケーキはふわふわしていて美味しい ふわふわ→柔らかい→ soft ・2文に分けて考えることができた語彙や表現 バースデーケーキは美味しいし、かわいい ①バースデーケーキは美味しい ② かわいい Birthdaycake is delicious. It is cute. ・共有して分かった語彙や表現 手作り→ homemade ・言い換えができなかった語彙や表現 待ちきれない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ 言い換えたり、新しく分かった語彙や表現を活用したりして、自分の考えや気持ちが即興的に伝える。</p> </div>	<p>った語彙や表現を活用して、自分の気持ちや考えを伝える技能を身に付けている。 (知識及び技能)</p> <p style="text-align: right;">【観察・ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを行うことで、言えた語彙表現、言えなかった語彙や表現を明らかにし、次時の活動に生かせるようにする。
3	6 ○スモールトークをしよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステストをする。 ・言えない語彙や表現を、近い意味に言い換えたり、2文に分けて考えたりすることで、自分の考えや気持ちが言えるようにする。 	<p>◎言い方が分からない語彙や表現を近い意味の言い方に換えたり、二文に分けて考えたりすることで、自分の気持ちや考えを即興的に伝えている。 (思考・判断・表現)</p> <p style="text-align: right;">【パフォーマンステスト, 観察】</p>